100億宣言

株式会社MSTコーポレーション（製造業）

MST

主力商品の「スリムライン」

〇本社所在地：奈良県生駒市
〇事業概要：工作機械用ツールホルダおよび機械器具の開発・製造・販売
〇常時使用する従業員：245名
（2025年2月時点）
〇現在の売上高：45億円
（ 2025年2月期）
〇法人番号：1150001004752
〇Web：https://www.mst-corp.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役社長
溝口春機

世界中のものづくりにおける生産性と品質の向上に貢献する

「個性と創造」を社是とし、「オリジナリティの追求」をテーマに、あらゆる産業のものづくりへの貢献に尽力して参りました。私たちが提供するのは、職人の経験や勘に依存せず、精密・高精度なモノづくりを実現可能な金属加工機（マシニングセンタなど）において欠かせない製品です。早期から海外市場の開拓に注力し、国内は勿論のこと欧米・アジア各地のお客様に高い評価を頂いております。さらに、自社の生産技術や自動化・無人化のノウハウを、年間1,000名以上のお客様への工場見学を通じて共有するなど、業界の生産技術力向上や製品開発を加速させています。今後も製品の普及を通じて、世界中のものづくりの発展に貢献すると共に業績向上を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年に売上高100億円を達成する。その実現に向け、「ツールホルダ」事業の海外展開を加速させると共に、「超精密部品受託加工」・「グラファイト加工」を次なる主力事業へと育成する。

課題

- 製造過程におけるマテハン導入等による、人に依存しない次世代生産プロセスの確立と生産能力の増強
- 海外市場、特にアジア圏（中国・インド・ベトナム等）における販売網の構築とローカル営業人材の育成
- 事業承継を見据えた、次世代経営幹部の育成と権限移譲の推進
- 「ツールホルダ」事業に次ぐ「超精密部品受託加工」・「グラファイト加工」事業のユーザ開拓を実現し収益基盤を強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 次世代モデル工場建設による生産プロセスの革新と、「ツールホルダ」事業及び 「超精密部品受託加工」事業の生産能力増強
- 海外営業部門のグローバル化推進、及びローカル営業人材の採用・育成と代理店網の強化による海外売上の向上
- 「超精密部品受託加工」・「グラファイト加工」事業の営業技術力強化による新規ユーザ開拓
- 次世代経営幹部候補を選定し、各事業部門への権限移譲を推進

実施体制

- 先進開発チームによりマテハン導入等の省人化を実現
- 開発チームの営業PR・社員教育・社内作業マニュアル等各種コンテンツの制作環境の強化及び増員
- 商品開発、営業展示会準備、建築開発プロジェクト部門の整備
- 自動倉庫による備品管理と収納・作業エリア拡充による効率UP
- 「受託加工」事業拡大のための技術営業人員増員
- 工場・オフィス環境の整備、従業員のスキル向上を図り、人員を高付加価値事業にシフトすることで賃金上昇とエンゲージメント向上を実現

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです